

## 今週のメニュー

### [トピックス](#)

PVC News No. 69 を発行します

塩化ビニル環境対策協議会

### [随想](#)

ベトナム紀行 ハノイ街角の風景（第一回）

関東学院大学 織 朱實

### [編集後記](#)

## トピックス

PVC News No. 69 を発行します

塩化ビニル環境対策協議会

6月17日に塩化ビニル環境対策協議会（JPEC）はPVC News No.69 を発行いたしました。本号は、「トップニュース」でインテリアフロア工業会様がビニル系床材のリサイクルシステムを拡充したことを取り上げ、「視点・有識者に聞く」のコーナーでは廃棄物工学の第一人者である鳥取環境大学の田中 勝教授にご登場いただきました。また、「塩ビ最前線」では塩ビの意匠性に優れた点を生かしたレインブーツをご紹介します。本号の構成は以下の通りです。

#### トップニュース1

『ビニル系床材リサイクルシステムを拡充』インテリアフロア工業会

#### トップニュース2

塩ビのリサイクルをめぐる最近の動き

『塩ビフラクタル日除けが日本科学未来館に設置へ』

『リサイクル支援制度の新たな採択案件決まる - 山本産業（株）』

『弘前・八戸の管工事組合に感謝状（塩化ビニル管・継手協会）』

#### 視点・有識者に聞く

『廃棄物対策のこれから - 循環型社会の構築に向けて - 』

鳥取環境大学 教授 田中 勝 氏

#### リサイクルの現場から

『アールインバーサテック（株）の塩ビ壁紙リサイクル事業』

#### インフォメーション

『潮風から島の家を守れ。“塩に強い”塩ビサイディングの出番』

#### 海外事例紹介

『アジア太平洋地区での塩ビ管普及へ、APVNが講演会』

## 塩ビ最前線

『長靴革命！ファッションブルな塩ビレインブーツが話題』

## 広報便り

『塩ビパイプが表現する衝撃のモダンアート / テオ・ヤンセン展』

『サイディングなど塩ビ建材をPR / 第15回 建築・建材展』

掲載記事をいくつかご紹介いたします。

今号の「トップニュース」はインテリアフロア工業会様が取り組むビニル系床材のリサイクルシステムについて紹介しています。

昨年10月に広域認定を取得し、対象エリアを3地区から日本全国に拡大、関東圏にも中間処理拠点を設置し、回収対象製品に使用済み置き敷きビニル床タイルを追加するなど、システムの充実を図っています。

「インフォメーション」のコーナーは『潮風から島の家を守れ。“塩に強い”塩ビサイディングの出番』として、伊豆大島で取り組んでいる実証プロジェクトを紹介しています。

塩害の激しい伊豆大島の状況を見て、建築物の外壁に塩ビサイディングを施工したら建物を保護することが出来るのではとの思いから始まったプロジェクト、一年かけてその効果を検証する予定にしています。また、大島プロジェクトと並行して塩害の激しい沖縄と北海道の暴露場で塩ビサイディングのコンクリート保護効果を検証していく予定です。

「視点・有識者に聞く」のコーナーは『廃棄物対策のこれから - 循環型社会の構築に向けて -』と題し、鳥取環境大学の田中 勝教授のお話。プラスチックは燃やさないでマテリアルリサイクルすべきという考えは依然強いが、焼却してエネルギーとして活用することがいけないというのはおかしな考えで、むしろ家庭から出る汚れのひどいプラスチックまで水道で洗ってマテリアルリサイクルすることが正しいのか、いろんなリサイクル手法（マテリアル、サーマル、ケミカル）を同等に評価して、より良い方法を選ぶことが大事と提言されています。田中先生は日経エコロミーに「ごみ対策が地球を救う」として連載コラムを執筆し話題になっています。

「塩ビ最前線」はこれから迎える梅雨の季節に活躍する塩ビのレインブーツの紹介。塩ビならではの鮮やかな色彩と加工性が特長。

『PVCニュース』はJPECのホームページから、最新号、バックナンバー共にご覧頂けます。

<http://www.pvc.or.jp/>

ご講読を希望される方は、下記メールアドレスまで、送付先・TEL・希望部数などをご連絡下さい。

[info@vec.gr.jp](mailto:info@vec.gr.jp)

## 随想

### ベトナム紀行 ハノイ街角の風景（第一回）

関東学院大学 織 朱實

今号から、海外紀行文を書かせていただきます関東学院大学の織です。初回は2009年3月、ベトナム化学物質法制定をめぐるワークショップに参加した際に訪問したハノイの様子を紹介します。ハノイ訪問は、2回目。ベトナムは食事も美味しく、物価が安く、お土産もオーダメイドのシルク製品もお買い得！ベトナムの人たちもおっとりしている（ただし、ちゃっかりしている人はどこの国にもいます。それが、ベトナムではどこか抜けているというところがまた親近感がわくのですが）気候も穏やか。大好きな国の一つです。初めてベトナムを訪問したときには、ドンの単位がよくわからず（100円がだいた1万8000ドン。これがとっさに、100円は1万ドンだったかしら10万ドンだったかしら、と大混乱）人力車に10倍くらいの値段の紙幣を差し出しておつりをもらえないという（といっても700円くらいですが）大チョンボがあったので、今回は「リベンジ！ベトナム！」が合言葉！

さて、今回の訪問目的は化学物質関連のワークショップ参加。同行者はいつものオフィスアイリスのNさんと、某大手化学会社のHさん。Hさんは環境安全のお仕事をバリバリこなすとても優秀な方なのですが…。

ハノイの空港に着いたとたん、いきなり「僕なんかおかしくないですか？」。Hさんの服装は、カジュアルな紺のブレザーにシャツ、スラックス。日本や欧米ならば「カジュアルすぎるかな？」といういでたちですが、アジアでは皆軽装なので、お仕事関係でもこれくらいで問題無し。であるのになぜHさんがこだわるのか？

H「息子が今年中学校を卒業して、ちょうど制服がクリーニングから返ってきていたんですよ」

唐突に息子さんの話をされても…。息子さんの卒業と、ベトナム出張が何の関係が？

H「それで、今朝、クリーニングから返ってきた息子の制服をそのまま着てしまったようなのです。飛行場で気がつきました。」

なんと！Hさんのジャケットは、息子さんの制服のブレザーでした！換えを持ってきていなかったHさんはハノイ滞在中ずっとこのブレザーで過ごすことに。中学生の制服を着てワークショップで発表するHさんはすごいです！息子さんの制服が着られるというのもすごいですけれどね。そして、そのブレザー間違え事件がのちの「パスポート紛失事件」にもつながっていくことに…。

写真は、街角のお昼ご飯の風景。どこでもお昼になると屋台の前にプラスチックの椅子が並び道路まではみ出しています。衛生？なんて、なんのその！たくましいベトナムが大好きです！



次の写真はベトナムのスイーツの一つ「チェ」。チェは、ハノイならでのおやつ。一言でいうと「ベトナム風ぜんざい」。この「チェ」というのはなかなか広い概念で、かき氷風あり、白玉あんみつ風あり、杏仁豆腐風あり、ゼリーありとお店によって色々。そのどれもが、とても美味しい!!! (大絶賛)。今回通訳をしてくださったMさんは、ボーイッシュな美人さん。20代ということもあり、よく通っているという美味しいチェの店を、いくつか紹介してもらいました。この他にもマンゴーチェ、白玉チェといろいろあります。マンゴーチェは、まさにマンゴープリンを冷やした感じでしたね。



写真でお店の女の子が見せてくれているのが「いろいろチェ」。練乳がかかっています。最後の写真は、前回は食べて私が大好きだった、UNIDOOのMさんが紹介してくれた「フルーツ・チェ」。練乳の中に10数種類ものカットフルーツが入っています。キウイ、いちご、マンゴー、ジャックフルーツ、ライチ等々。これを一緒についているかき氷と混ぜて食べます。お腹の弱い人にはあまりお勧めできませんが、ベトナムのスイーツの味付けの特徴は、なんとといっても「練乳」。なんでもコンデンスミルクを入れてかき混ぜます。「甘ったるそう～」と感ずるかもしれませんが、これが結構癖になります。

南には南独特のスイーツがあるらしく、まだまだ奥が深そうなベトナムスイーツ、次回訪問時はもっといろいろな味に挑戦したいですね。(続く)

## 編集後記

今回から新しく編集委員になりました。どうぞ宜しくお願いします。最近、行政から将来の化学物質管理について基本となる改正化審法の公布(5月20日付)がありました。施行はH22年4月1日の予定です。

これは、長期的な化学物質管理に関する国際合意を達成するために改正されたもので、従来の化学物質の持つ性質(危険・有害性:ハザード)だけの管理から、人・環境への暴露を考慮したリスクベース管理へ移行するものです。今後、リスクの有無はどの様に判断されるのか? 化学物質を使用する事による利便性(塩ビについて言えば、難燃・防火性、リサイクル性、省資源等)はどう考慮されるのか?等を確認して行く必要がありますね。(薩弘)

## 関連リンク

[メールマガジンバックナンバー](#)

[メールマガジン登録・解除](#)



編集責任者 事務局長 東 幸次

東京都中央区新川 1-4-1

TEL 03-3297-5601

FAX 03-3297-5783

URL <http://www.vec.gr.jp>

E-MAIL [info@vec.gr.jp](mailto:info@vec.gr.jp)

---

---